

令和5年中岡山県のまとめ 特殊詐欺被害まとめ

年間被害件数 **182** 件 合計年間被害額 **約6億7800** 円

手口 還付金詐欺多発!

市役所職員や年金事務所職員を名乗った犯人が自宅の固定電話に電話を掛けてきて、「還付金がある。」など言って被害者をATMに誘導し、携帯電話でATMの操作方法を指示して被害者の口座から犯人の口座に預金を送金させる**還付金詐欺**が全体の**約3割**を占めました。



被害者 約6割が高齢者

被害者の**約6割**を**65歳以上の高齢者**が占めています。また、男女別では、**約7割**が**女性**となっています。つまり、**高齢の女性**が被害者となるケースが非常に多かったこととなります。

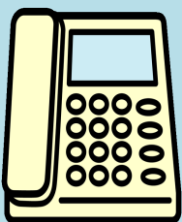
しかし、年齢性別にかかわらず、被害に遭っていますので、注意してください。



きっかけ 自宅の固定電話から

犯人からの最初の接触方法は、携帯電話やSMS等の様々なケースがありますが、昨年中、多発した還付金詐欺のほか、オレオレ詐欺や預貯金詐欺、キャッシュカード詐欺盗は自宅の固定電話から始まるなど、**約7割**が

自宅の固定電話から始まるものでした。そのため、県警察では、昨年、自宅の固定電話対策を呼び掛けるキャンペーンを推進したり、緊急警戒情報を発令しています。



対策 防犯機能付き電話の導入 留守番電話機能の活用

犯人からの最初の接触方法は固定電話が約7割であることから、犯人からの電話に出てしまわないためにも、着信音が鳴る前に電話相手に自動で録音することなどの警告を発してくれる**防犯機能付き電話**を導入しましょう。

また、在宅中でも**留守番電話機能**を活用することも効果的です。

